

放射線部会議事録

日時 平成 25 年 7 月 6 日午後 5 時 30 分～午後 6 時 20 分

場所 麻布大学 8 号館 8504 教室

出席者 石川剛司 加藤太司 澤田治美 高橋朋子 長田雅昭 中山智宏 夏堀雅宏 坂大智洋
圓尾拓也 南毅生 三宅龍二 (敬称略 あいうえお順)

1. 報告事項

1) 会長からの開催の要請

資料1

2) 部会員の追加

三宅龍二先生(岡山県 ACC 福山中央動物病院)

長田雅昭先生(兵庫県 神戸ピア動物病院)

石川剛司先生(愛知県 あいち犬猫医療センター)

坂大智洋先生(新潟動物画像診断センター)

3) 企画委員会の報告(石川先生)

次回の学会から、各部会の症例検討会は、持ち回りとなり、2 年後の夏あたりに放射線部会が担当となる可能性が高い、とのことが報告された。

2. 審議事項

1) 次回の症例検討会について(2015 年を予定)

一次診療の先生から放射線治療施設への紹介で迷うことの一つに、切除と放射線治療の併用がある。そこで、各施設が関連する演題を1題ずつ持ち寄り、発表することとした。座長は、南先生がして下さることになった。

2) 放射線治療施設紹介について

何らかの媒体を用いて、各治療施設の設備状況を公表することとした。

3) 部会員限定の勉強会について

各施設から症例を持ち寄り、部会で発表することとした。

4) 講師による部会員の勉強会について

医学分野(夏堀先生担当)、米国獣医学分野(高橋先生担当)の現状について、講師を選定し講演いただくこととした。

5) 多施設検討

プロトコルを作成し、特定の疾患についてデータを集積することとした。疾患、プロトコルについては、継続審議となった。

各部長へへのお願い

日本獣医がん学会
会長 石田卓夫

7月6,7日の学会も近づいて参りました.

新執行部の下,新しい企画委員会が熱意を持って学会を企画しています.

学会開催期間中は全国から会員が集まるチャンスであり,各部会においては,様々な事柄を議論するための部会を是非とも開催して頂きたく思います.

議論することがとくにない,という部会もあるかもしれません.

しかしながら,今回の学会プログラムはどうであったか,次回には部会としてこのような意見も出してみたい,そういった議論は可能と思われますし,執行部と企画委員会としては是非ともご意見をお聞かせ願いたいところです.

部会の活動が会長諮問機関であることから,会長からの諮問がとくにない場合は活動なしでよいと考える方もおられるかもしれませんが,

それではせっかくの英知を集めた部会という組織が無駄になります.

部会の存在自体,そして部会内で学会内容や新しい知見などについて議論すること,あるいは新しくできた教科書の内容について今後の改訂点などについて議論すること,そして,それを企画委員会や執行部にフィードバックすること,これが現在の会長諮問の内容であると理解してください.

したがって,各部会におかれましては,学会期間中に部会を開催され,活発な議論をお願いいたします.

会議に使える具体的な時間帯についてはプログラムを参照ください.

以上